

見樹院ニュース

O T E R A N E W S

第56号 2012年3月5日発行

浄土宗 見樹院
住職 大河内秀人

〒112-0002

東京都文京区小石川3-4-14

TEL 03(3812)3711

FAX 03(3815)7951

Eメール: kenjuin@nam-mind.jp

[Http://www.nam-mind.jp](http://www.nam-mind.jp)

新たな見樹院の担い手をめざす

見樹会再スタート

大変お待たせいたしました。見樹会の運営方法を若干変更し、会費も新たに設定して再スタートいたします。とは言っても、見樹院の運営を補助し、相互の懇親を深めることを目的とした檀信徒主体の会という基本的な役割は踏襲します。

お施餓鬼等の集まりで皆様にもご協議いただき、総代・世話人会で検討を重ねてまいりましたこと、ポイントは今後、少子化をはじめ社会や意識

の変化に対応しながら、四百年近い歴史を持つ見樹院を、檀信徒のみならず多くのの方々にとって希望ある存在として維持、発展させていく担い手になりうる機能の強化をめざしていきます。

住職の思いとしては、これまで多くの寺院が、本山や宗派を頂点としたトップダウンの組織であったのに対し、先祖の思いを受け止めつつ、未来への願いを共有する人々の参画によ

るボトムアップの力で盛りあげて行けるような寺にして行きたいと思えます。

もちろん寺の伝統と、皆様のご先祖を守っていくことが重要であることは前提です。そのためにも、お墓を軸につながっている既存の檀家だけではなく、様々な人たちが参加できるオープンな組織にしていきます。

また、昨今寺離れが一層進んでいると言われます。葬式や法事もやらないで済みますという人や、寺との縁を切るという人も、当たり前のように増えています。実際その意思はなくても、次の代、二代先はわからないという家庭も少なくありません。難しい時代だからこそ、つながりを築くため、皆さんが参加できる企画を実施してまいります。

★新世話人ご紹介

この度新たに、伊藤明雄さんのご親戚、雨森一明さんに加わっていただきました。新規事業などのアイデアを一緒に考えていただいています。

見樹会費等について

- 見樹会費は1口 3,000円 とさせていただきます。

これまでの口数にこだわらなくて結構です。会の活動や、見樹院の支援に使用させていただき、見樹院（宗教法人）会計とは別に見樹会（檀信徒）の管理の下、収支を報告させていただきます。

- 納入は、郵便振替にてお願い致します。

振替口座は、

00150-4-694808

口座名「見樹会」です。

同封の振替用紙をご利用ください。

お手数をおかけいたしますが、受付体制が整いますまでは、管理上できるだけご協力の程よろしくお願い致します。

- 登録票とアンケート（増上寺遠忌出欠）をご返送下さい。

見樹会 団体参拝のご案内

大本山増上寺 宗祖法然上人八百年大遠忌法要

日時：4月3日(火)午前11時集合

(増上寺山門下辺り・見樹会の幡が目印です)

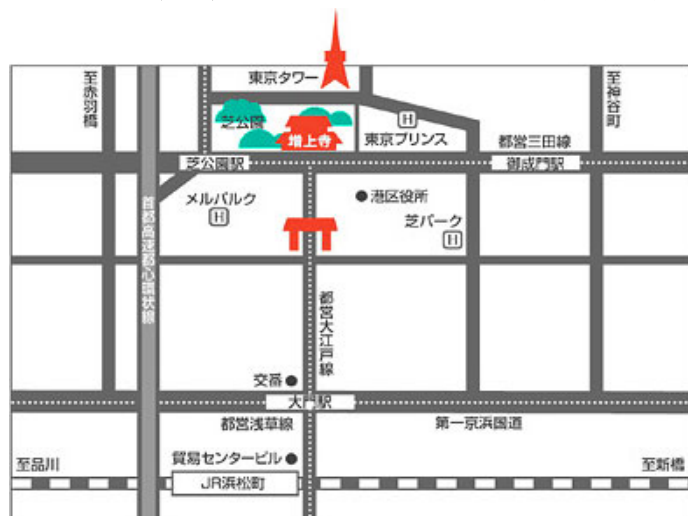
昨年の大震災で延期となっておりました、芝・大本山増上寺の八百年大遠忌法要に、見樹院も所属する江戸時代から続く「一円相会」という法縁寺院でもある世田谷の九品仏浄真寺の清水英碩上人が導師をおつとめになる4月3日(火)の日中法要に、見樹会として一緒に参拝致します。50年に一度の大遠忌法要という機会に、ぜひみなさんでお参りし、法然上人の願いを受け止め、新たな見樹会の絆を深めていければと思います。

◇スケジュール(予定)

11時集合・受付後、青年会僧侶の案内による山内めぐり、昼食(お弁当)後、本堂内に移動し、日中法要に参列。午後3時半頃解散。

参加費：1名 4,000円

拝観・志納金、弁当、記念品代込



- JR線・東京モノレール 浜松町駅から徒歩10分
- 都営地下鉄三田線 御成門・芝公園から徒歩3分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅から徒歩5分
- 都営地下鉄浅草線 大門駅から徒歩5分
- 都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅から徒歩7分
- 東京メトロ日比谷線 神谷町駅から徒歩10分

◆3月15日までに、同封のアンケート用紙で、出欠のご連絡をお願い致します。

今後の予定のご案内(見樹院及び共催の催し)

■3月24日(土) 15:30~17:45 会場：見樹院 参加費：500円<チャイ付>

ポスト3.11 持続可能な社会とは？～ラダックから学ぶもう一つの未来

◇第一部 15:30~17:00

☆ラダックのあらまし 山本高樹(フリーライター)

☆私が出会ったラダック(ツアー参加者)

☆市民がつくる持続可能な社会 大河内秀人

◇第二部 17:15~17:45

パネルディスカッション/もう一つの未来について語り合う

大河内秀人×山本高樹×ギユルメット・スカルマ

■4月8日(火) 18:30~20:30 会場：文京シビックセンター5階

公開学習会「宗教者として取り組む原子力問題」

講師 長田浩昭(原子力行政を問い直す宗教者の会 事務局長/真宗大谷派僧侶)

ぜひ皆さんにお話を聞いていただきたく、東北地方から丹波篠山の自坊に帰る途中を捕まえて設定しました。住職がともに宗教者として活動しているリーダーです。原発の立地地域で、僧侶として住民

や被曝労働者と向き合い、原子力行政を問い続けてきた経験とビジョンを聴き、苦しみや不安、絶望の中からも、希望と前向きな力を絞り出して行きたいと思います(参加費：500円)

■6月24日(日) 恒例：見樹院施餓鬼会

今年も法要後、講談をお聴きいただきます。昨年に引き続きの神田陽司さんと、新たに神田きらりさんのお二人にご登場いただきます。